



阿見町

阿見町社会福祉協議会

Ami Welfare Information

【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
令和2年10月23日発行

阿見社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail: fukushi@amishakyo.or.jp
URL: <http://www.amishakyo.or.jp>

しゃきょうだより

第131号

新しい毎日の中で
変わらないことを守る

住吉児童見守り隊 下校時の見守り活動

社協事業案内



地域包括支援センター

オレンジリング
を知っていますか？

オレンジリングは、認知症
サポーターの目印です



認知症サポーター養成講座

認知症は誰にでも起こりうる病気。いつ、自分や家族が認知症にならないとも限りません。コロナ禍の自粛生活の中で認知症の症状が進んでしまったり、**不安**が強くなっている認知症の方もいます。

★認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるために、「あなた」にもできること★
それは、認知症を理解し認知症の人やその家族を温かく見守る応援者
「認知症サポーター」になることです。

認知症サポーターになるには

認知症を学ぶ講座(約90分)※を受講すれば、どなたでもなることができます！
(※学生の方は授業時間内で受講可能です)

受講料	無料
対象者	町内在住、在学、在勤の方（年齢、性別、人数は問いません）
日時	常時受付けています（御希望の開催日と時間で調整します）
場所	公民館、地域の公会堂、職場、学校などへ出張します ※場所が確保できない場合はさわやかセンターの利用も可能（要予約）
内容	地域包括支援センタースタッフ（保健師、主任ケアマネ、社会福祉士）などが講師となりDVDを観ながら楽しく学びます ・なぜ認知症になるのでしょうか？ ・家族、知人が認知症になったらどう接する？ ・認知症は予防できる？ ・どこに相談すれば良い？ など



【申し込み・問い合わせ】阿見町地域包括支援センター 887-8124

訪問介護事業



登録訪問介護員募集！

☆訪問介護（ホームヘルパー）事業

給与：時給 1,100 円～（身体介護 1,300 円～）

資格：介護職員初任者研修（ホームヘルパー2級課程）

以上を修了している方

普通運転免許

心身ともに健全である方

初回申請年齢については 60 歳以下

（ただし介護職経験者は除く）

勤務：日にち、時間、曜日などご自身の都合で要相談

業務内容：ホームヘルパーとしての生活援助及び介護

応募・問い合わせ：担当 宮本・小松澤



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

社協事業案内



ひまわりサービス

ひまわりサービスは、住民同士が困った時に助けあう、福祉サービスです。
阿見町では、以下のサービスを行っています。

	在宅福祉(有償) サービス	ファミリー・サポート
サービス内容	・食事の支度 ・衣類の洗濯、補修 ・住居等の掃除 ・買い物 ・通院介助	・保育施設の保育開始前や終了後の子の預かり ・保護者の外出時の子の預かり ・保育施設までの送迎(車に乗せての活動はできません。) ・産前産後の家事援助
利用出来る方	おおむね65歳以上の高齢者、障害者、母子父子家庭	小学校6年までのお子さんを 持つ保護者、妊産婦
協力してくれる方	町内に住所を有する、所定の研修を修了した20歳以上75歳以下の方。 心身とも健康で、サービスに対して理解と熱意のある方々です。	
利用時間	7:00～19:00	7:00～21:00
利用の流れ	①問い合わせ まずは下記へご連絡下さい。 希望内容をお聞きます。 ②登録 利用会員の登録が必要です。 来所が難しい場合は、ご自宅を訪問します。 ③顔合わせ 事務局と利用会員と協力会員で打合せをします。 ④活動(当日) 協力会員が依頼された活動を行います。	
料金	1時間 600円～ 事前に利用券を購入していただきます。 料金は利用券で支払います。	1時間 400円～ (お預かりするお子さんが1人増えるごとに1時間300円追加) 活動終了後、現金で支払います。



協力会員募集中！

活動に関心のある方は下記へお電話ください。



【問い合わせ】 ひまわりサービス 事務局 887-8124

阿見町敬老会 記念撮影事業

阿見町では、敬老会事業として、米寿者(88歳)と、初高砂ご夫妻(ご夫婦おふたりともが80歳代になった最初の年)に対し、記念写真の贈呈を行っております。



昭和62年

～懐かしの「しゃきょうだより」から～



平成2年



米寿のお祝い「丸額」を持って
にっこりイイ顔!



初高砂夫妻には、丸額と
表彰状が贈られました

平成11年



平成12年

ご自宅に丸額に入った写真がある方、または見たことがある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。丸額に文字を入れていたのは、阿見町社会福祉協議会の初代事務局長です。現在は、鴨居のないお家が増えた等の住宅状況の変化や、東日本大震災後、ガラスが割れるなどの危険性を考慮し、台紙に入れてお渡ししております。



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



撮影にいらした初高砂ご夫妻にお話しをお伺いしました

—記念撮影事業をご存じでしたか？

これまでも地区の敬老会に参加してたので、写真の贈呈があることを知っていました。昨年には、まわりの人から、「来年はあなたたちだよ」と言われてました。

—写真を撮ってみての感想を教えてください

あらたまって夫婦で写真を撮るのはいつぶりだろう、結婚式以来かもしれません。少し緊張しました。

社協・撮影担当者に聞きました

—撮影で気を付けていることは
なるべく自然体に撮れるように心がけています。

—撮影をしているのやりがいは
写真をお撮りした方に「両親の米寿・高砂の写真が家にあります」「自分も撮影をすることを楽しみにしていました」というお声をかけていただいたとき嬉しかったです。



令和2年度は米寿者101名、初高砂夫妻57組のお写真をお撮りいたしました。
(米寿者・初高砂夫妻で、撮影を希望された方)
来年度以降も、多くの方の笑顔を写真に収める事ができることを祈念しております。

敬 寿

令和2年度行政区主催の 敬老会について

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されることから、また参加者の皆様の健康と安全を第一に考え、開催中止とさせていただきます。

なお、敬老会中止に伴う今年度の特例として、対象者の皆様には、町からお祝いの品として、コンビニエンスストアなどで使えるクオカード千円分を送付させていただきましたので、ご利用いただければ幸いです。また、下記の敬老会表彰者の皆様には、町からの表彰者記念品を区長の皆様の協力をお願いをさせていただきました。

対象者の皆様には、いつまでもお健やかに過ごされますことをお祈りいたします。

※75歳以上の方(75歳は当該年度中(4月1日～3月31日までの間)に75歳になる方)で、令和2年8月1日現在阿見町に住民登録があり在宅で過ごしの方。

令和2年度敬老対象者(75歳以上) 6,651名
令和2年8月1日現在

敬老会 表彰者 内 訳	米寿 88歳	長寿 100歳	初高砂夫妻 80歳以上
	208名	10名	127組



歩道橋から見た交差点。子どもたちは歩道橋を渡った後、立体交差をくぐる横断歩道を通る。



立体交差の下より。交通量が多く、目の前を車が走りかう。



住吉児童見守り隊

新型コロナウイルスの影響で学校が休校だった3月、この先どうなるのか誰もが不安を抱えていたころ、「学校が再開したら、そのときすぐに活動を再開したいから」と社協を訪れてくださったのが、住吉児童見守り隊（代表：斉藤進さん）でした。

住吉児童見守り隊は、小学生の下校時の見守り活動をしているボランティアサークルです。メンバーは現在6人。毎日2・3人のローテーションを組んで、阿見住吉交差点に立っています。

阿見住吉交差点は、立体交差を含む変則五差路の交差点であり、交通量も多く、事故の多い交差点としても知られています。

子どもたちの渡る横断歩道の青信号の時間は短く、15秒から20秒ほど。そのため、タイミングが遅れると、渡り切ることができず、横断歩道途中の安全地帯で次の青信号を待つこともあるため、メンバー同士で声をかけ合いながら子供たちの横断を補助します。車との距離が近く、大人でも危ないと感じることも多いため、交通ルールに常に気を付けて見守りを行います。

挨拶とあわせて、下校班が全員そろっているか声掛けを行い、すべての学年の下校班が渡り終わったことを確認して、その日の活動を終了します。そこには、休校前と変わらない光景がありました。

今年度から、地域の有志が交差点に花壇を整備したそうです。ボランティアのみなさんと一緒に季節ごとに変わる花々が子どもたちの下校を見守っています。



ありがとうコーナー



ご協力ありがとうございます。令和2年6月21日～9月30日(敬称略)

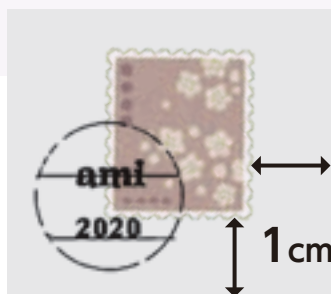
阿見町善意銀行

おむすびの会	32,328円
匿名	未使用切手 592円分
大きなかぶ直売所	14,558円
(株)美都住建 協力会	30,000円
	未使用切手 994円分
匿名	玄米 30kg
匿名	おむつ 6袋
匿名	5,000円
給食サービス(配送・訪問ボランティア)	7,900円
匿名	玄米 30kg

使用済み切手・書き損じ葉書収集

栗田 和子	阿見朗読の会
あさひのばあば	(株)汎用
(株)美都住建	阿見町役場 町民課
安相 賢二	うずら出張所
阿見手話サークル たんぽぽ	ふれあい卓球広場
匿名 8名	

～ご報告～ 例年、10月に予定していたなかよし広場は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止いたしました。



使用済み切手の回収

…いつもご協力ありがとうございます。

使用済み切手は、

◎切手のまわりを1cmほど残して

◎消印、切手のギザギザが残るように

切り取るようにしてください。

回収した使用済み切手は茨城県社協でとりまとめられ、その収益は県内のボランティア活動に役立てられています。



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

ボランティア活動



ボランティアでつながる‘縁’

はじめてのボランティア

飯館村 3,000本の「復興の桜」へ

湯原美優さん(小3) 湯原愛依さん(小2)

福島県・飯館村に「飯館復興の桜」という3,000本の桜並木があります。これは、飯館村にお住まいの會田征男さんが平成9年から20年以上をかけてご自宅周辺にご夫婦で植樹したもので、飯館村に再びにぎわいと、毎年「復興さくらまつり」を開催しています。

美優さんと愛依さんが参加した「飯館復興の桜整備ボランティア」は、二人のおばあちゃんが東日本大震災をきっかけに長くかわりを続けている活動です。「きっかけは震災というつらい出来事でしたが、ボランティアを通して、縁が広がっているのを実感しています」とおばあちゃんは言います。新型コロナウイルスの影響により、今年はさくらまつりは開催できませんでしたが、緊急事態宣言の解除を受けて、ボランティア活動を再開したとのこと。

その日の作業は桜の木の下の草刈と、抜木整備。二人は、刈り取られた木や草を軽トラックまで運んだそうです。

行ってみてどうだった？という問いには満面の笑みで「楽しかった！」と答えてくれました。

現地では、各地からあつまったボランティア同士の交流があり、すぐに仲良くなったそうです。

ボランティアの皆さんの着るTシャツには「できる人が、できる時に、できる事をする」という文字が書かれています。感染症の影響を受け、「つながり」や「にぎわい」のありかたについて、これまで通りにはいかなことが多々あります。しかし、その状況下、自分たちのできることを考え、活動しているボランティアの皆さんの変わらぬ熱意がありました。

二人はまたボランティアに参加する日を心待ちにしているそうです。小学生が加わり、ボランティアのつながりの輪がまた一回り大きくなりました。

※桜の写真は「復興さくらまつり」が開催される満開の時期に撮影されたものです。



ボランティア連絡会

阿見緑の会

阿見町内の小・中学校のプールへのEM活性液投入を、「密」を避けるために子どもたちがいない夏休みの時期に実施しました。



阿見手話サークルたんぽぽ

勉強会ではいすの間隔をあけ、手話をするときに口元が見えるように、フェイスガードをつけて行っています。メンバーも増えました。



新型コロナウイルスの影響を受け、活動の多くを自粛していましたが、各サークル毎に新しい生活様式に対応しながら活動を再開しています。

霞帆の会

お稽古ではマスクをつけてお点前をし、終了後は畳の消毒を行います。ひさびさに仲間に会えて嬉しかったです。



朗読の会

新しいメンバーも増え、町の広報紙の録音を再開しました。CDをお届けしたリスナーさんに久しぶりに会えたことを喜ばれました。



社協からのお知らせ



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

一般募金10月1日～12月31日 歳末募金12月1日～12月31日

今年も赤い羽根をシンボルとした「赤い羽根共同募金運動」が10月1日から全国一斉にはじまりました。毎年みなさまのあたたかい善意のご協力に、厚く御礼申し上げます。みなさまからお寄せいただいた募金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのために、子どもたち、高齢者、障害のある方への支援をはじめ、民間団体の活動支援や新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急支援など、町内のさまざまな福祉活動に役立てられています。12月1日からは歳末たすけあい募金運動がはじまります。多くの寄付者のみなさまと、募金ボランティアのみなさまのご協力によって「じぶんの町を良くするしくみ。」は推進されています。これからも赤い羽根共同募金運動へのご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



10月1日(木)に阿見町役場前にて、会長らによる街頭募金を行いました。たくさんの方から募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。



「赤い羽根 寄付つき自動販売機」のご案内

阿見町共同募金委員会では、飲料が購入されると売上の一部が赤い羽根共同募金へ寄付できる「寄付つき自動販売機」の設置を推進しております。自動販売機の新規設置や入替設置をお考えの際は、「寄付つき自動販売機」の導入を、是非ご検討いただきますようお願いいたします。詳しくは本会ホームページをご覧ください。

【問い合わせ・申し込み】887-0084

総合相談

心配ごと相談(予約不要)

相談日	毎週水曜日
時間	13:00～16:00 (受付 12:30～15:30)
場所	阿見町総合保健福祉会館 さわやかセンター

弁護士相談(要予約)

相談日	毎月第1水曜日(月1回)
時間	13:00～15:30

毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話を伺い、弁護士相談が必要な場合に予約となります。

福祉相談・介護相談・ボランティア相談

常時受け付けています。それぞれの担当者が親身になって相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】887-0084

歳末ふれあい交流会開催中止のお知らせ

例年、12月に開催をしていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止することになりました。

記事の訂正について

しゃきょうだより130号(7月17日発行)の掲載記事について、誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

5ページ ミニデイサービス料金

誤: 1回908円(利用料308円 昼食600円)

正: 1回909円(利用料309円 昼食600円)

編集後記

復興の桜の掲載にあたり、飯館村の會田征男さんから、ぜひ阿見町のみなさんにも飯館村の自然を見ていただきたいとお返事をいただきました。このつながりもまた、ボランティアがつながる縁だと感じました。今号の記事の作成につかまえて、多くの方にお話を伺い、ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

阿見社協の情報については、ホームページもご覧ください

<http://www.amishakyo.or.jp/>

